

ひそこねましたから、子供だけも早くから勉強させたいからなどおつしやる方が多いので、私も、お母様方がかう力を入れて下すつては、心強いと喜んでゐるのでございます。又子供と一緒に自分も教へて貰ひたい等と、申し出られるお母様方さへござります。

私の理想としては、音楽を中心とした、高雅な趣味のものに、絶えず出入して、社會の文化のために盡してゆく、子供等と母親の自由な集りにしたいのをございまして、決して今迄にあるやうな規則のむづかしい學校ではありません。建物でも、ごく家庭的な氣分のある、簡単なものにしまして、子供婦人の方は、何時でも自由に来て、ピアノを弾き、唱歌を歌ふと云ふやうにしたいのでございます。

幸ひに、私の知人の方にだけ、極く内輪にこんな

計畫を御相談しましたところ、皆喜んで下さいまして、いろいろよい御意見も伺つて居ります。建物は、當分は臨時に小石川あたりにでも廣い家でも借り、其處で御教へすることに致す積りで居ります。それから、只今居ります西ヶ原の屋敷は、非常にあたりが廣く静かで、又駒込橋の電車が延長してゆく豫定がござりますから、さうすれば好都合となります故、こゝへ建築をするつもりで居ります。

歸朝以來非常に多忙でございます爲め、幼稚園のお唱歌教授の様子を參觀にまゐつたことがございませんが、米國あたりでは、幼稚園で子供に音樂を教へる方は、子供に悪い癖をつけません爲め、立派な音樂家を招いて教授させて居ります。我國でもこのやうになればよろしい事と思ひます。

子供の洋服に就いて

新裝普及會 福 安 子

私の海外滯在は僅に二ヶ年半でした。然も此短日

月に、かく大なる變化を日常生活上に來したといふ

事は全く想像以上でした。特に児童洋服が既に可否を論する時代を過ぎて實行期にはいつて居る事實などは驚くべくまた喜ぶべき事と思ひます。「よい時に歸つて來た」と、幾分服装に對する知識を土産として歸つて來た微力の私さへ多大の期待を以て迎へらる理由も時代の要求からとうなづかれ、同時に大なる責任を感じる次第です。

先づ自分の経験上から、全く日本服は世界的のものでないといふ事を痛切に感じました。私の紐育滞在中、一二の機會の他は日本服は無用のものとなつて居りました。外人の中に交つて、日本服は餘り特殊のもので著通せません。勿論活動には適せず、至極不便のもので、遂に荷危介として日本へ送り返し、歐洲旅行中は一枚の日本寝衣さへも用意いたしませんでした。之にひきかへ、支那の學生は紐育の大學生及び英國に於ても、自國の服を得意に著て居ります。然も東洋趣味のはいつて居る最近の歐米人の服装の中に交つて、彼等の服装は決して見劣りする事なく、何等異様の感も與へませんし、充分便宜なものとし、て著用し得らるゝ彼等の服装を、特に羨ましく思ひました。それで益々衣服改良の必要を感じました。

此の改良は婦人の手によつて容易に出來得る事と信じます。是は裁縫に熟達し手先の器用な日本婦人は決して困難なものではありません。然らば、日本服に代る服装は何でありますか。日本服の美を失ひ、然も洋服の長所を加味し得ぬ醜い所謂改良服で満足出來得るでせうか。私は改良服には全然不贊成です。それよりも長い間改造され發達して來た歴史ある歐米人の服装を、現在に於ては、模倣したものにしたいと思ひます。而して數年後には、我國民趣味に合致した理想的の服装が出來やうかと信じます。此の洋服は児童服として、運動の方面から申して活潑に遊戯するに適したものといふ事は周知の事實です。和服を著た児童と洋服を著た児童とを學校に於て比較してみると、後者の快活さは前者の遠く及ばぬ事です。現に先日友人の子供が私の所へ來り、洋服を求め直ちに日本服とぬぎかへました。するご瞬間に、さも心地よさそうに元氣に飛び廻り始めたのを見て、日本服は子供の自由をさへ束縛して居る様に感じまして、児童に對し同情の念が起りました。次に衛生上、德義上から論じても適はしいものと思ひます。彼の國の児童服は、根本的に衛生上から

の理論に基いて作られてゐます。即ち、衣服の重みは全部肩からかける事にし、胸部腹部腰部を全然ゆるやかにし、児童の發達を妨げぬ様に作られてあります。然し、從來見る我國の児童洋服には此根本の趣旨に反する洋服を往々見受ける事は殘念な事です。

また軽快な特徴も、重い毛襦子の裏などをつける事によりて没却され、却て日本服よりも重いものにして、また下著の不完全な爲め、防寒の用もなさぬものにし、肌を表し、德義上にも面白くない結果を来しますのは、唯外見上の洋装をとつたばかりで、其骨子は殆ど闇却されてゐる結果だらうと思ひます。

三歳から十歳位迄は、大凡大幅物で一ヤード半から三ヤード位の短尺で一著出来るのですから、經濟の點からも充分児童洋服を推薦し得るわけです。唯現今内地に於て、大幅布地の品數の少いのが不便ですが、唐チリメン、子ル、縮ミ、木綿縞などの大幅布から作れば、通常服にはさしたる困難も無い事かと思はれます。且洗濯の上からも量の少い爲し易いわけです。洗ひ張り、縫ひ直しの面倒も省けますし、時々の經濟も非常なもので、私も寝衣だけは浴衣を用ひたいと滯米中心掛けましたが、洗濯の場合洋

服寝衣に較べて、浴衣は二重三重の手間がかかりますので、遂にそれすらやめました位です。

美の點からも、児童洋服は児童の自然美を表はすに適はしいものと思ひます。早い話しが、子供の天真爛漫な林檎の様な頬の自然美を表はすには、友禪縮緬の著物で包むよりは、單色なあつさりした衣服で美しい顔をうきたゝせたいと思ひます。私は和服を洋服との美觀上の比較に就いての優劣の論據は頗る薄弱でありましたが、歸路シンガポールあたりから和服著用の婦人方を見受け始めました時、洋装の婦人にまぎつた和服の婦人から受けた印象は、自分がその時まで心に畫いてゐた日本服の美をば全然裏切つてしまひました。日本服は由來曲線美を特徴と致しますが、その曲線美も近來は既に、歐米服にうまく採り入れられて充分同化せられて居りますから、此の美の點からも洋服普及の意は強くせられたわけです。

また個性を重んずるといふ現今の教育方針の見地からも、和服より洋服は優れて居ります。後者は前者の如き千篇一律の仕立方ではありませんし、布地、柄型も児童それ自身の身體につり合ふものを母親が

選ぶことが出来ます。其爲め、幼時から自分には如何なるものが適するかといふ美的觀念が養はれますから、長じても流行にのみ支配せられず各自適當なものを選び得る様になります。即ち個性の發達といふ事にも影響のあることゝ思ひます。一方教育上にもよい感化が與へられます。或る在英の日本婦人が嘗て私に申した事がありました。その方の申すには「洋服は母親の考へ通りに型にはまらず作り得るので、子供に其の衣服が母親の創造したものであるといふ事を知らせるのみでも、既に教育上よい感化を與へる」と。之に就て私は深く考へさせられました。

かく書きつらねて参りますと兒童服は當然洋装たるべきものと確信致しましたし、氣運も充分熟して來りました。此際、幾分此方面に努力いたしたいと思ひ、私は友人と外に二人の米國婦人と共に、新装普及會なるものを、昨冬歸朝後間もなく始めました。此會は理論のみに走らず、著々實際方面にも實を擧げたいと思ひまして、考案も致し、製作もして販賣迄も致し始めました次第です。私の理想としては、出來合洋服の常用の實現が一日も早くあれかしと願ふのです。かくすれば一々寸法をこる手間も省けま

すので、從て價も安くなります。安價にするといふ事が洋服がより以上に一般的に用ゐらるゝ要素と思ひます。さもなくば或る一部の階級のみの専用となつて居るに過ぎません。日本人の國民性と申しませうか、何事でも簡単を缺き、兎角念を過ぎますので、子供服までもあつさりしたものよりは大人の型及び意匠をたゞ單に幼く作り換へたといふ服も大分見受けられます。その爲め手間賃も高くなるわけです。子供服はどうしても簡単に軽快のものでなければなりませんし、母親の著るものでなく兒童自身が著る服であるといふ事を深く考へ、子供の要求するものを與へなければならぬと思ひます。洋服に対する趣味嗜好も母親よりは却て兒童の方が優れて居るので見て喜んでゐる次第で御座います。

此會は理論のみに走らず、著々實際方面にも實を擧げたいと思ひまして、考案も致し、製作もして販賣迄も致し始めました次第です。私の理想としては、出來合洋服の常用の實現が一日も早くあれかしと願ふのです。かくすれば一々寸法をこる手間も省けま